

くるりくらのお話し会（虫の絵本展）

開館5周年記念 虫の絵本展

開催日時 13年1月20日（土） 午後2時から
内 容 虫のお話や簡単な工作教室を予定しています。

虫の絵本展＝虫に魅せられて＝

虫が大好きでしょうがない人たちの本がいっぱい！
作者のあたたかい眼差しで、「虫の魅力」を照会している絵本や児童書をたくさん集めました。

センター内に図書コーナーを設け、手にとって読めるようにしてあります。

開催期間 12年11月18日（土）から13年1月28日（日）まで

開催場所 オオムラサキセンター

内 容 絵本や児童書 約70冊
矢島稔、工藤直子、近藤薫美子さんの直筆のメッセージを展示してあります。
また、近藤薫美子さんからは直接、お話をお聞きする事が出来たので、内容を紹介するコーナーを設けました。
ぜひ、ご覧になってください。

協 力 山梨県立図書館、ハケ岳大泉図書館、
すたま森の図書館、韮崎市立図書館、双葉町立図書館、
長坂町立図書館、小淵沢町公民館図書室、
高根町中央公民館図書室、
読み聞かせの会「くるりくら」

「冬を楽しむ」

開館5周年記念イベント 自然を楽しむ！大人プログラム

ネイチャーゲームで冬の自然を感じ、森の木の実などを使って染めた毛糸でコースターを作ったり、アイスクリームを作ったりしながら、冬ならではの楽しみを味わいます。

開催日時 2月4日（日）＜BR＞

午前10時から午後3時まで

受付 9時30分からオオムラサキセンター入口にて

対象 18歳以上

定 員 15名（最小催事人員5名）

参加費 500円（材料費等）当日徴収

開催場所 オオムラサキ自然公園

持ちもの 昼食、飲み物、野外で活動できる服装で。

雨天決行

イベント情報

里やまを元気にしよう 10

オオムラサキの里山愛好会ではオオムラサキ自然公園の雑木林で里山物語活動を毎月行なっています。

里山に関心のある方は、ご参加ください。

開催日時 1月21日（日）午前9時から

開催場所 オオムラサキ自然公園

内 容 毎月プログラムが変わります。

持ちもの 軍手、作業ができる服装

焼き芋大会&里山クッキング

開館5周年記念イベント

雑木林の恵みを理解するため炭を使った野外体験。

開催日時 1月28日（日）

午前10時から12時まで

定 員 20名

開催場所 オオムラサキ自然公園

参 加 200円（材料費等）当日徴収
汚れても良い服装

サザンカ



お問い合わせ・お申込は

〒408-0022

山梨県北巨摩郡長坂町塚川 2812 番地

長坂町オオムラサキセンター

TEL&Fax 0551-32-6648

URL <http://www.yatsu.gr.jp/ngs/oomurasaki/index.html>

オオムラサキ通信



サザンカ

発行：平成12年12月23日

編集：長坂町オオムラサキセンター

〒408-0022 山梨県北巨摩郡長坂町塚川 2812 番地

TEL&Fax 0551-32-6648

No.32

オオムラサキ最新情報

オオムラサキの幼虫は今、落ち葉の下で越冬しています。（適度に湿った落ち葉に台座を作りじっとしています。）

今年は雨が少なく、暖かい日が続いているので乾燥に弱いオオムラサキの幼虫が心配です。12月3日（日）に行われた越冬幼虫観察会では親子17名が参加し、オオムラサキ自然公園の飼育施設内のエノキの根元にどのくらい幼虫がいるか調べました。結果は下記のとおりです。

調査木	幼虫数
No. 1	20
No. 2	251
No. 3	30
No. 4	52
No. 15	5
計	368

No. 2のエノキの数が多いのは、南側に位置し樹形がオオムラサキのメスが産卵し易いためと思われます

調査木	幼虫数	追加のデーター
No. 5	184	調査日12月15日
No. 6	30	〃
No. 7	48	〃
No. 8	4	〃
No. 9	8	〃
No. 10	32	〃
No. 11	5	〃
No. 12	26	
No. 14	1	〃
No. 16	0	〃
計	338	
合計	706	飼育小屋内

No. 5の樹もNo. 2と同様に、産卵しやすい樹形をしているために、沢山産卵したためと思われます

オオムラサキの4齢幼虫



調査した後、来年の6月に大型の「生態観察施設」ができるため、現在の飼育施設は解体されてしまうので、幼虫たちを飼育施設から公園内の別のエノキの根元に移しました。

また、風に飛ばされたり鳥に食べられたりしないように上こネットを張りました。来年の春には一匹でも多くの幼虫が生残ってくれたらと願っています。

2001年3月25日（日）にどのくらいの幼虫が冬を越せたかという事を調査します。ぜひ参加してください。





荒川区の東京リバーサイドロータリークラブ事務局の皆さんも参加して下さいました。

エノキコーナー vol 3

=年の瀬に= 朝日 竹夫
国蝶オオムラサキを守る会では、12月2日(土)に長坂町日野地区のC4発生地標本木調査を行いました。
調査結果は以下の通です。

	東	南	北	西	計
オオムラサキ	12	7	25	22	66
ゴマダラ	0	0	1	2	3
その他		死5		死1 かみシ2	

2001年3月下旬には、どのくらいオオムラサキの幼虫が厳しい冬を越すことが出来たか、調査を行います。ぜひ、参加してください。

今年も後少しとなりましたが、お体にはお氣をつけてお過ごし下さい。来年、2001年もよろしく願いいたします。

オオムラサキ自然公園の様子

葉が落ち、木々の枝振りがよく分かるようになりました。そのことで羽を休める鳥たちの姿も観察しやすくなりました。ぜひ観察しに来て下さい。それでは冬のオオムラサキ自然公園を紹介しましょう。

<鳥たちの姿>

オオムラサキ自然公園にはたくさんの鳥たちが訪れます。事務室の前の広場にもやって来るので仕事の手を休めた時にふと見るとかわいらしい姿を発見する事が出来ます。今日はカワラヒワとジョウビタキが来ていました。

<昆虫たちの様子>

今日は、子供たちと雑木林の昆虫探検です。観察道沿いのエノキの根元で、日野春小学校の昆虫好きな子供たちと落ち葉をめぐってみました。オオムラサキの幼虫が、じっとしていました。一枚の落ち葉には、ゴマダラチョウの幼虫も張り付いていました。息を吹きかけてみると、幼虫は頭をゆっくりと持ち上げ、動きはじめました。子供たちは、暖かくなると幼虫が動きだすことを体験しました。落ち葉を集めた場所で、カブトムシの幼虫を探してみました。大きな幼虫が、一匹みつきり、みんなで大喜びしているうちに、A君が掘った場所から、でるわでるわ沢山の幼虫が出てきました。その後白樺の朽木を探してみると、クリーム色をしたコクワガタの幼虫が2つ出てきました。少し離れた松の木の朽木からは、オオスズメバチの成虫やマイマイカブリの成虫が出てきました。落ち葉の下からは、クサガカメムシの成虫も見つかりました。クヌギの大木の皮をはがすと、その下にはヨツボシケシキスイ、ダンゴムシ、ミルウォーム、ヤスデがじっとしていました。冬の雑木林にも、虫たちのいろんな姿が発見できました。子供たちは冬の虫たちの気持ちになって落ち葉の下にもぐって、暖かさを体験していました。発見した虫たちは、子供たちと一緒に元の所にもどしました。

カワヒラ



木と向き合って

12月10日(日)オオムラサキセンターにおいて「親子昆虫教室」が開催されました。参加者は親子で協力しながら、白樺の木をドリルでくりぬいたり、のみで削ったりしながら壁飾りや皿を作りました。参加されたお父さんが「こんなに長い時間、木と向かい合うのははじめてです。いいものですね。」と話して下さいました。子ども達も出来た作品に大満足の様子でした。親子のきずなが深められたかたかな?!

冬の星空観察会実施報告

12月15日(金)午後7時30分から、長坂町秋田小学校校庭で星空観察会が行われました。町内外から沢山の参加者があり、天体望遠鏡を覗くのに長い行列ができるほどでした。参加者はガラス屑をまいたような美しい夜空を見上げて、星を指差しながら観察を続け、天体写真家の牛山俊男さんの丁寧な説明に宇宙の神秘に感動していました。

また、60年前に「星の王子様」の挿絵に描かれた土星、木星、アルデバラン、スピルの星を観察して思いをはせました。この星たちが同じ配列に見えるのは60年後だと言う事です。

冬の星空観察会の様子



「里山の鳥たち」金谷兼義写真展

アマチュア写真家金谷兼義さんが里山に住む野鳥をとりづづけた中から力作34点を選んで展示しています。

期 間 平成13年1月7日(日)から2月28日(日)

開催場所 オオムラサキセンター

今年も後少し・・・

ミレニアム、2000年も後、少しとなりました。本年中、皆様には暖かいご支援、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

来年、2001年もより良い施設を目指して職員一同、頑張っていきたいと思ひます。

今後もしよろしく願いいたします。

親子昆虫教室の様子



やっぱり難しい炭焼き!?

オオムラサキ自然公園において12月17日(日)オオムラサキの里山愛好会の皆さんによって、炭焼きが行われました。会の皆さんが何ヶ月もかけて手づくりで作った炭焼き窯の初の火入れとあって、緊張した趣で火を入れていました。前日から、窯の温度を上げるために火を入れていたのですが火が早く奥にまわってしまい、燃烧が激しいので心配です。ふたを開けてみなければ分からないのですが、灰になってしまった部分が多いかもしれません。やはり、実際に行なってみると難しいものですね。失われていく技術が、少しでもこの長坂町で引き継がれてほしいものです。

ピオラ



= 冬期休館のお知らせ =

12月28日(木)～1月4日(木)の間、休館します。